

そうじゃがわ
二級河川 蒼社川
た ま が わ
玉川ダム



愛媛県 東予地方局
玉川ダム 管理事務所

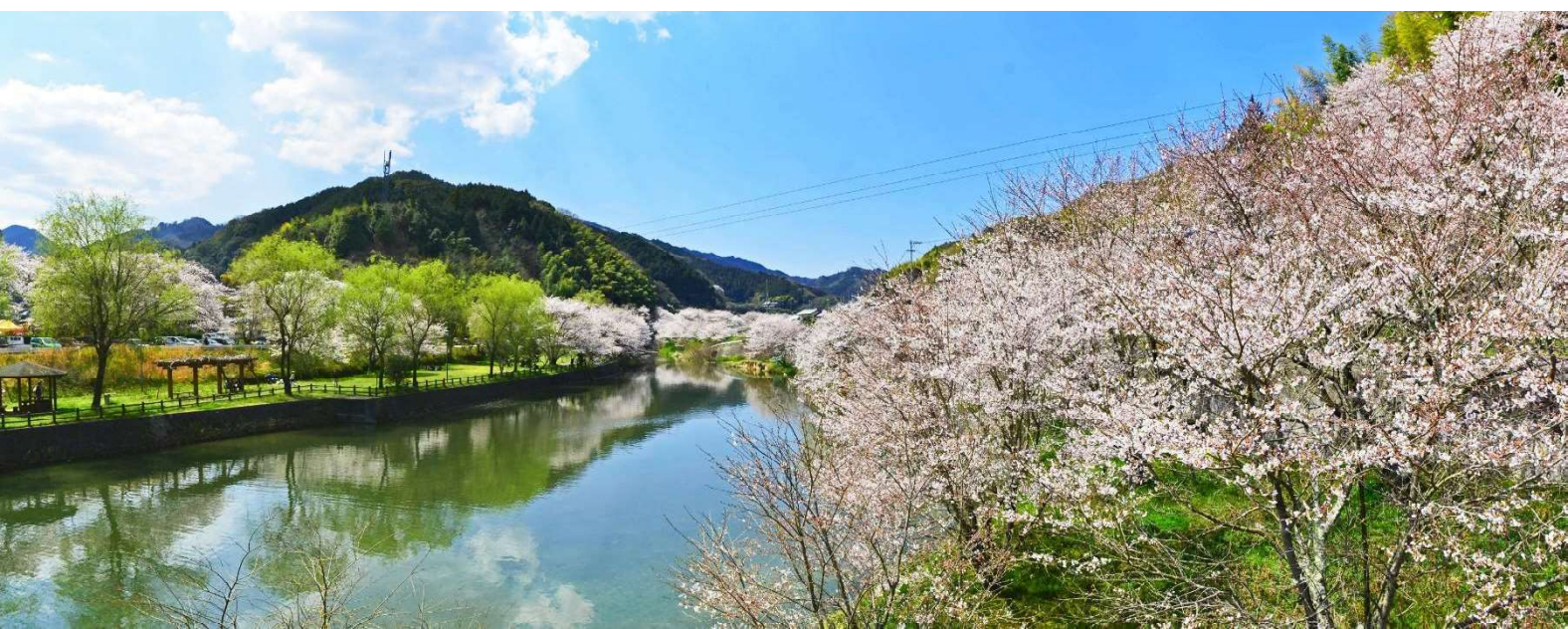
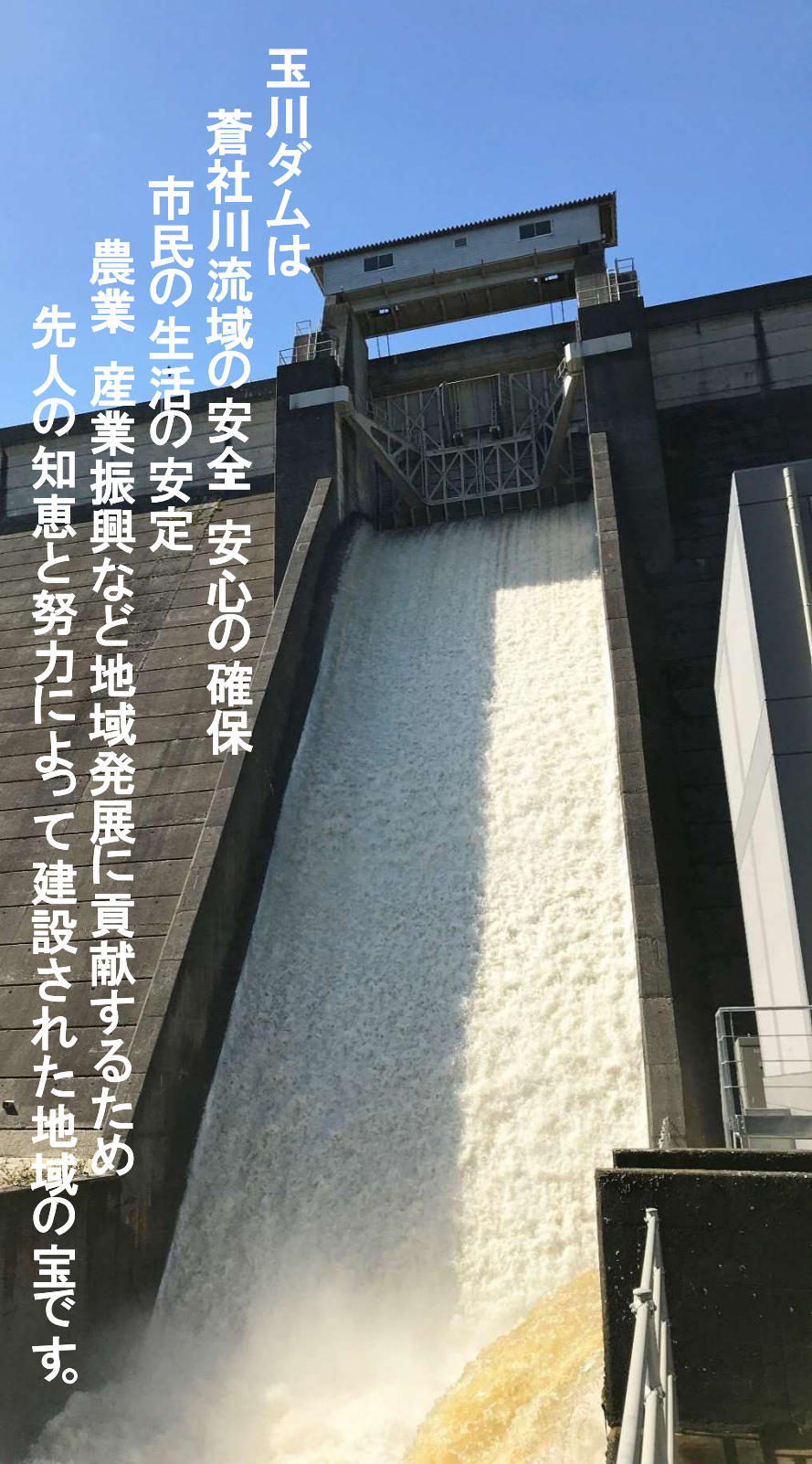
玉川ダムは

蒼社川流域の安全 安心の確保

市民の生活の安定

農業 産業振興など地域発展に貢献するため

先人の知恵と努力によって建設された地域の宝です。





【目次】

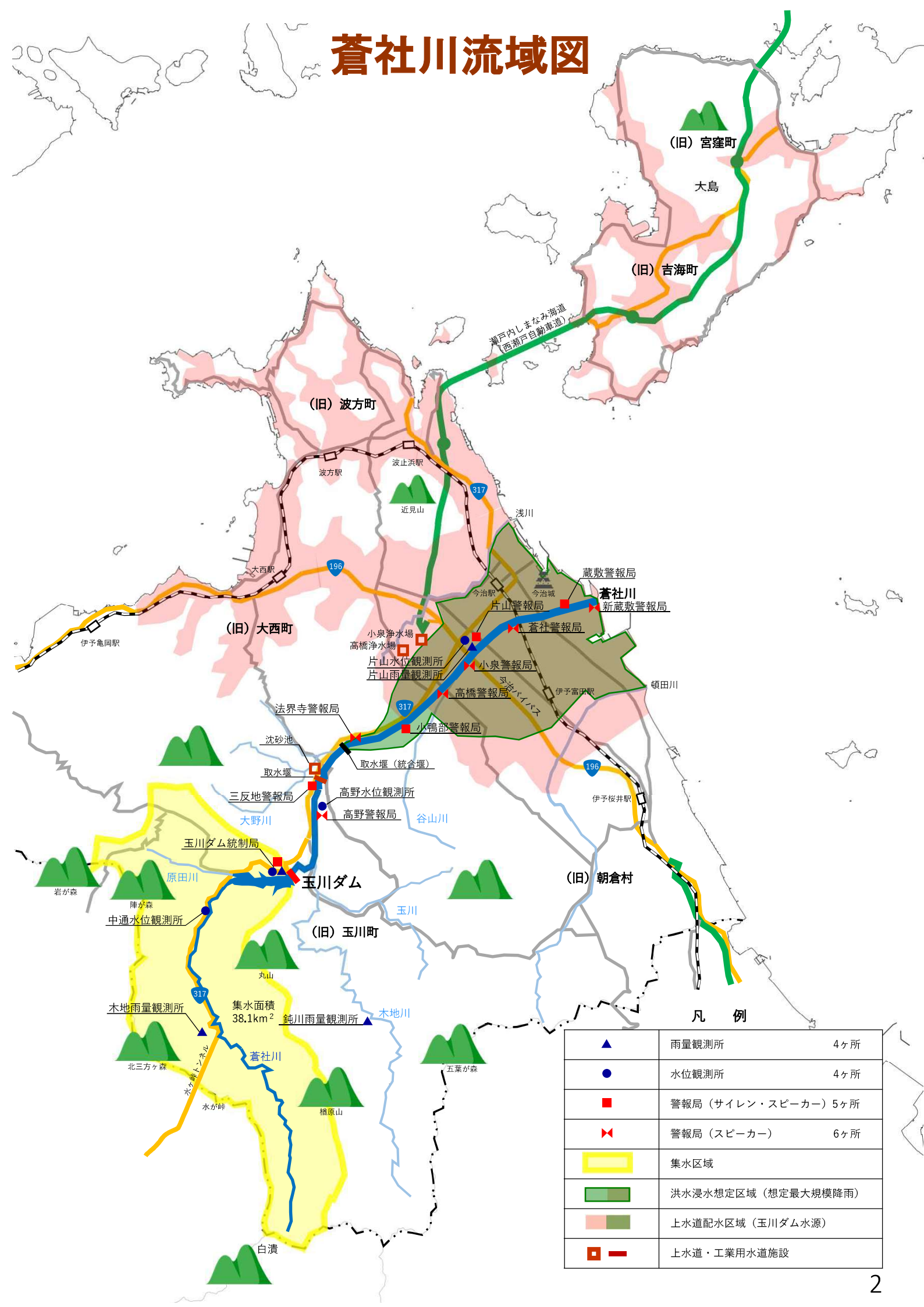
玉川ダムの施設名称	1
蒼社川流域図	2
I 玉川ダムの概要	3
II 玉川ダムの役割	8
1 洪水調節	
①ダムによる洪水調節の効果	
②ダムの洪水調節のしくみ	
③玉川ダム容量配分図	
④玉川ダムの防災操作（洪水調節）	
⑤防災操作（洪水調節）のための放流設備	
2 利水放流調節	
3 放流施設以外の主な施設	
4 観測施設及び警報施設	
5 玉川ダム管理事務所の仕事	
①平常時の業務	
②洪水時の業務	
III 玉川ダムの放流情報の提供	17
1 防災操作（洪水調節）時	
2 緊急放流時	
IV イベント及び観光案内	19

玉川ダムの施設名称



施設名	内 容
堤体	ダム本体。形式は重力式コンクリートダム。
天端	堤体の一番上。 管理用の通路があります。
クレストゲート	ダム上部にある、豪雨時に洪水を下流に流すために使用する放流設備。 使用（放流）時にはサイレンを鳴らして開く。
ホロージェットバルブ	ダム下流側にある、平常時に農業用水・上水道・工業用水の比較的少ない水を流すために使用する放流設備。
どうりゅうへき 導流壁	クレストゲートからの洪水を減勢工に誘導するダム正面の放流用水路の側壁。
げんせいこう 減勢工	落下する水の勢いを弱め、ダム直下の地盤が浸食されるのを防ぐための施設。
管理事務所	ダムのゲート施設の操作や、計測・監視など、ダムの管理を行うための建物。 ここでダムカードの配付を行っています。
あば 網場	貯水池内に流れ込んだ流木等をせき止め、ゲートなどのダム設備を守るフロート付きのネット。
かんさろう 監査廊	ダム堤体内部に各種の測定や堤体及び基礎部の排水などを行うために設けられた通路。
しゅすいとう 取水塔	利水や発電に必要な取水を行うためダムの貯水池側に設置した塔状の取水設備。
しょうすいりよくはつでん 小水力発電	平常時の利水放流水を活用し発電する設備及び発電棟。 発電した電力はダムで利用し、余った電力は売電しています。

蒼社川流域図



I 玉川ダムの概要

1 蒼社川と流域の概要

蒼社川は、高縄山系白濱(標高1,159m)に源を発し、途中今治市玉川町内で、支川木地川と合流し、今治市内を貫流して瀬戸内海に注ぐ流域面積102.8km²、流路延長22.6kmの二級河川である。

藩政時代に現在の河川堤防は完成したが、その後、数多くの洪水による被害を受け、抜本的な治水対策が強く求められていた。また、今治市はタオル製造を主体とした繊維工業が盛んで、急速な発展に伴い、都市人口の急増による水不足が大きな課題となっていた。

一方、蒼社川により灌漑されている水田も、干ばつ時には表流水のみでは不足するため溜池あるいは地下揚水によって補給を行っていたが、その量も限界に達しており、十分に補えない状況であった。

この対策として、県は、洪水による被害を軽減するとともに、農業用水の補給を行い、さらに上水道用水と工業用水を確保して、民生の安定及び産業発展に寄与し、東予新産業都市の一環として当地域の大きな発展を期待するため、玉川ダムを建設したものである。

2 玉川ダムの概要

玉川ダムは、治水(洪水調節)と利水としての農業用水(不特定かんがい)、上水道用水及び工業用水の4つの目的を持った多目的ダムとして、県が昭和39年4月に調査を開始し、昭和41年4月に着手。昭和43年6月に本体工事に着手し、昭和46年3月に完成したものであり、同年4月から愛媛県東予地方局玉川ダム管理事務所が管理しているものである。

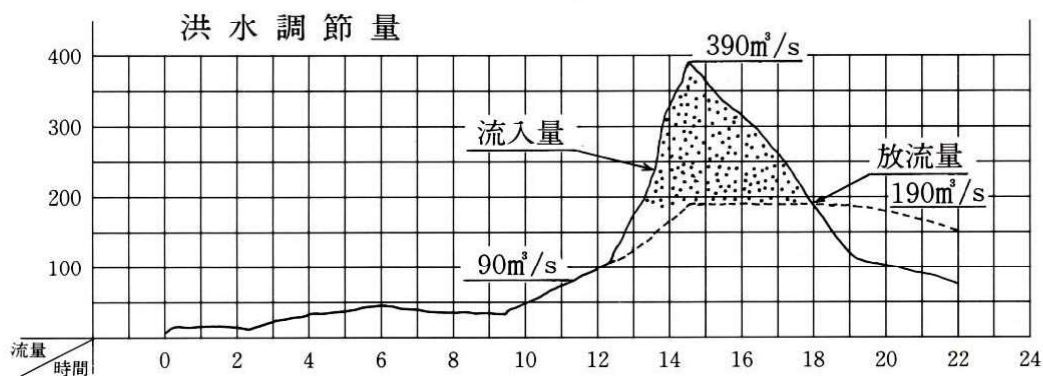
(1) ダムの諸元

項 目	単位	数 値 等	項 目	単位	数 値 等
河 川 名		二級河川 蒼 社 川	洪水時最高水位 (サーチャージ水位)	m	EL 158.6
ダ ム 位 置		今治市玉川町龍岡下1番地17	予 備 放 流 水 位	m	(1次)EL 155.2 (2次)EL 154.6
ダ ム			事 前 放 流 水 位	m	EL 154.0
地 質		角閃岩黒雲母花崗岩	堆 砂 面 標 高	m	EL 131.2
形 式		直線越流型重力式 コンクリートダム	総 貯 水 量	m ³	9,900,000
堤 頂 標 高	m	EL 160.0	有 効 貯 水 量	m ³	9,100,000
堤 高	m	56.0	利 水 容 量	m ³	7,400,000
堤 頂 長	m	260.0	堆 砂 容 量	m ³	800,000
堤 頂 巾	m	4.0	洪 水 調 節 容 量	m ³	2,300,000
堤 体 積	m ³	187,000	事 前 放 流 容 量	m ³	300,000
貯 水 池			放流及び取水設備		
集 水 面 積	km ²	38.1	門 扉		テンターゲート (巾12.0m×高8.2m) 1門
湛 水 面 積	km ²	0.64	放 流 管		(径1,100~850mm (減勢バルブ付)) 1条
平常時最高貯水位 (常時満水位)	m	EL 155.8	復 式 取 水 塔		(ローラーゲート1門・スルースゲート4門) 1基

(2) 洪水調節

計画高水量：ダム地点 $390\text{m}^3/\text{s}$ 基準地点(高橋) $900\text{m}^3/\text{s}$ (50年確率)

洪水調節量：玉川ダム地点における計画高水量(最大流入量) $390\text{m}^3/\text{s}$ のうち $200\text{m}^3/\text{s}$ を洪水調節によりダムに貯留して、 $190\text{m}^3/\text{s}$ をダムから放流し、下流基準地点(高橋)の計画高水量 $900\text{m}^3/\text{s}$ を $700\text{m}^3/\text{s}$ に低減することにより、下流域の水害を軽減する。



(3) 農業用水（不特定かんがい）

干ばつ時における農業用水の補給を行うため、複式取水塔により表流水を取水しダムから放流する。

対象区域：今治市

かんがい面積： $1,300\text{ha}$

かんがい日数：117日（6月6日～9月30日）

(4) 都市用水（上水道用水・工業用水）

蒼社川筋の今治市玉川町三反地の都市用取水堰（玉川取水堰）にて取水し、その後、上水道用水は今治市高橋の高橋浄水場まで導水し今治地域へ日量 $40,000\text{m}^3$ 、また、工業用水は今治市小泉の小泉浄水場まで導水し今治市の各工場へ日量 $60,000\text{m}^3$ を供給する。

3 管理施設

テンターゲート	巾 12.0m ×高 8.2m クレストゲート 1門
放 流 管	$\phi 1,100\text{mm}$ ～ 850mm 1条（減勢用バルブ付）
予 備 電 源	発電機 72KVA 1台 ディーゼルエンジン 106PS 1台
雨量観測所	4ヶ所（木地・玉川ダム・片山・鈍川）
水位観測所	4ヶ所（中通・玉川ダム・高野・片山）
流量観測所	5ヶ所（中通・高野・高野水路・長谷水路・鍛冶屋水路）
テレメータ施設	14ヶ所（木地・片山・中通・高野・玉川ダム・三反地・小鴨部・蔵敷・鈍川・新蔵敷・法界寺・高橋・小泉・蒼社）
警報（サイレン・スピーカー）	5ヶ所（玉川ダム・三反地・小鴨部・片山・蔵敷） スピーカーのみ 6ヶ所（高山・法界寺・高橋・小泉・蒼社・新蔵敷）
警 報 板	22ヶ所（ダム～蒼社川河口）

4 建設事業費

(1) 総事業費

共同施設費（玉川ダム）	3,760,000千円
上水道専用施設費	1,219,000千円
工業用水専用施設費	1,258,000千円
計	6,237,000千円

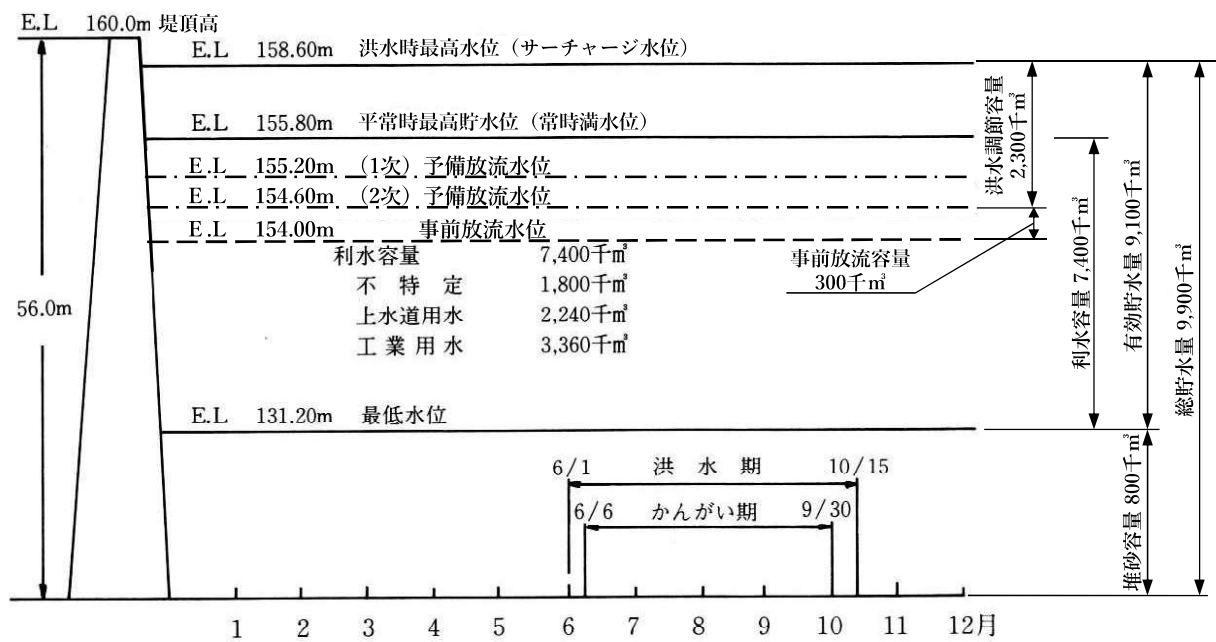
(2) 共同施設（玉川ダム）

治水	44.19%	1,662,000千円
かんがい	10.14%	381,000千円
上水	32.41%	1,219,000千円
工水	13.26%	498,000千円
計	100%	3,760,000千円

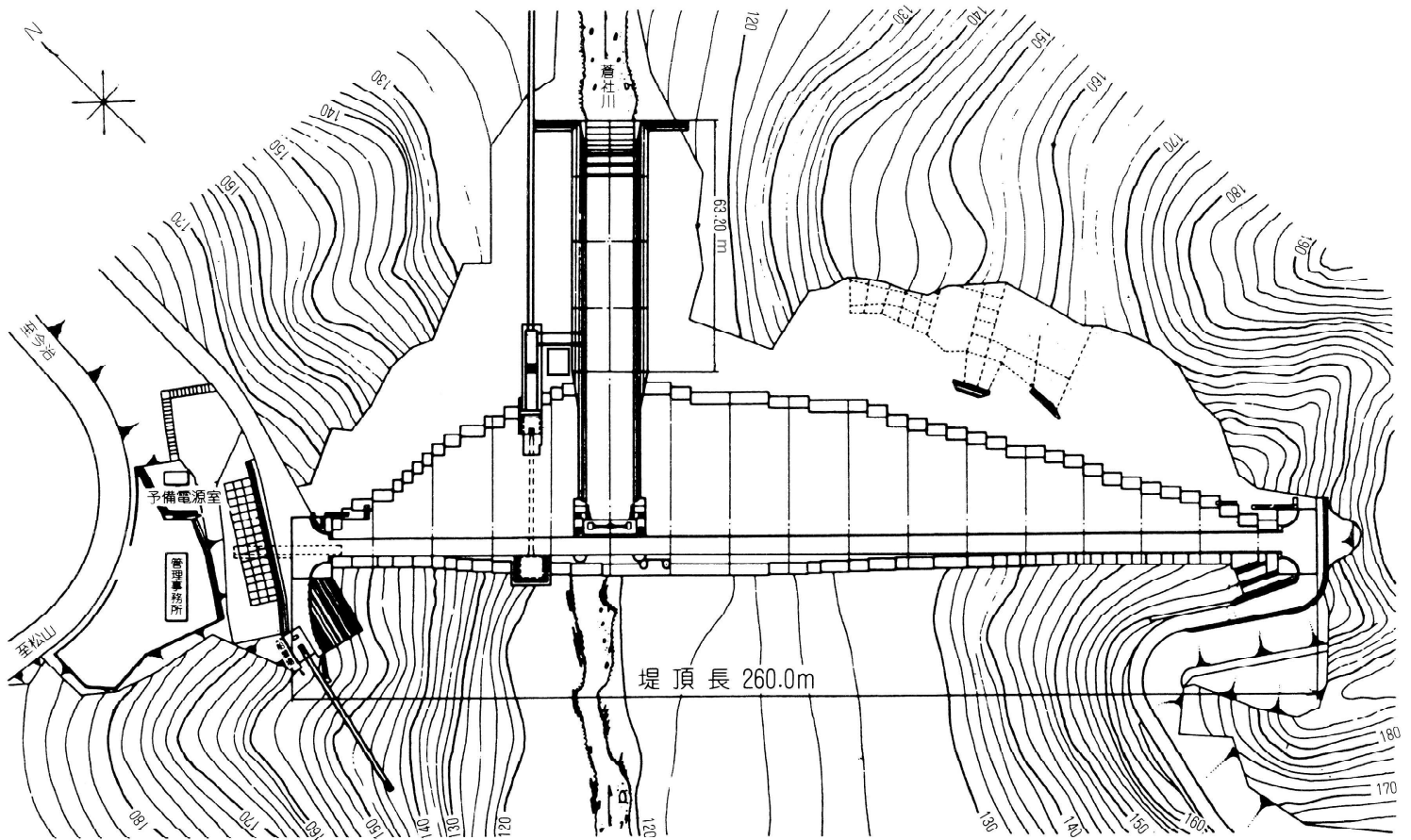
(3) 補償概要

土地	田	3,278a	建物	住家	78戸(8,632㎡)
	畑	391a		非住宅	124棟(5,776㎡)
	山林	3,064a		その他物件	174件
	原野・雑種地	632a	その他	漁業権	1件
	宅地	40,888a		電柱類	247件
	墓地	2,036a(877墓)			

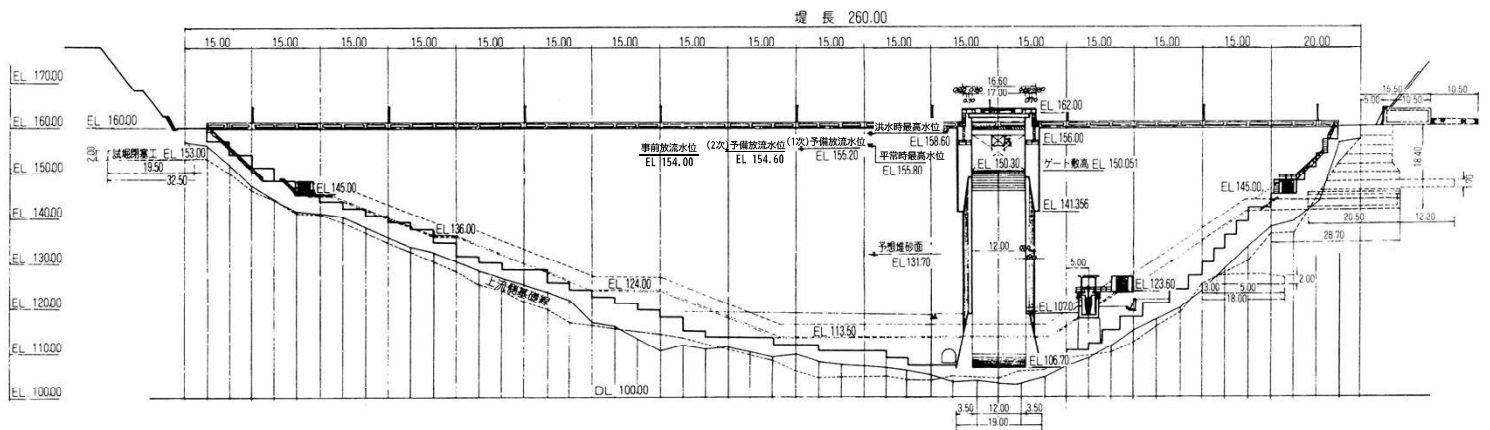
貯水池容量配分図



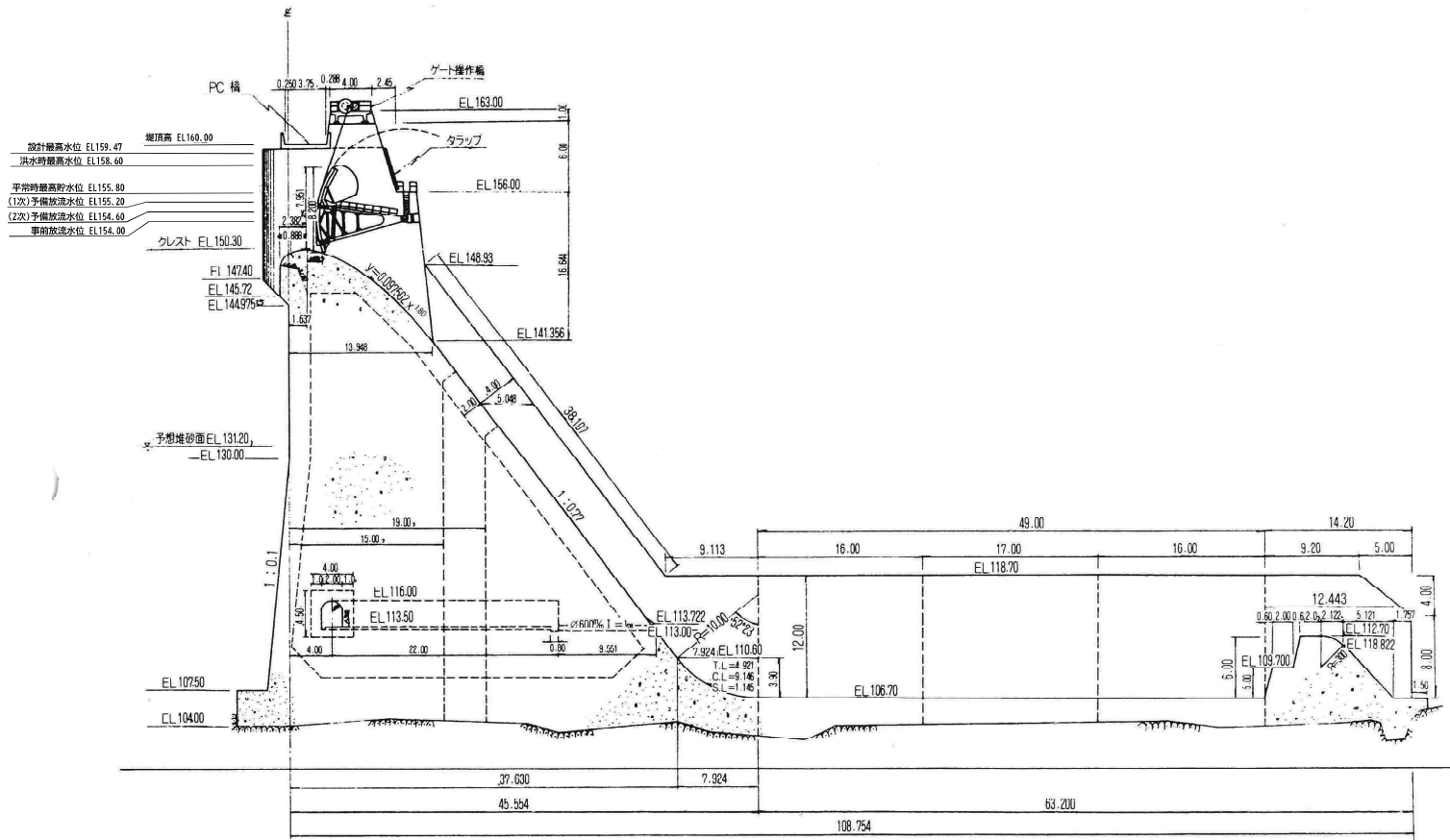
玉川ダム 平面図



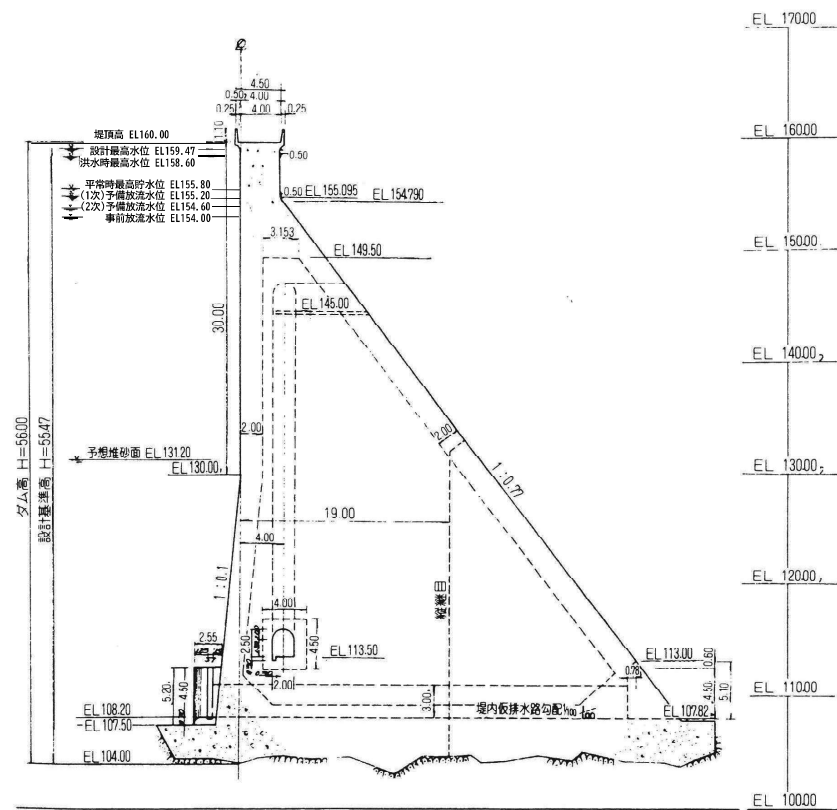
下流断面図



越流部標準断面図



非越流部標準断面図



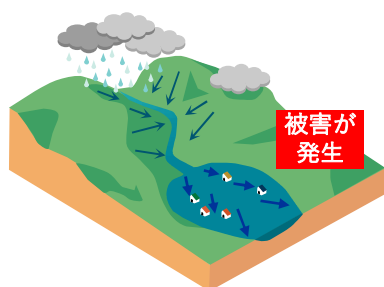
Ⅱ 玉川ダム役割

1 洪水調節

玉川ダムは、洪水時に蒼社川から流入する洪水の一部を貯留して放流することにより、ダム下流の河川水位上昇を抑え、ダム下流域の氾濫等による浸水被害を軽減させます。

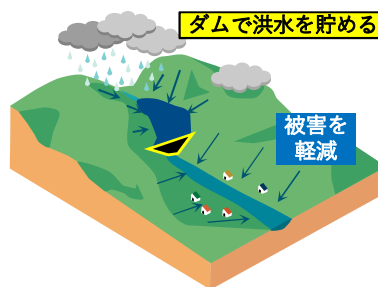
① ダムによる洪水調節の効果

ダムがない場合



上流からの洪水が、そのまま下流に流れるため、下流域では、氾濫等による被害が発生します。

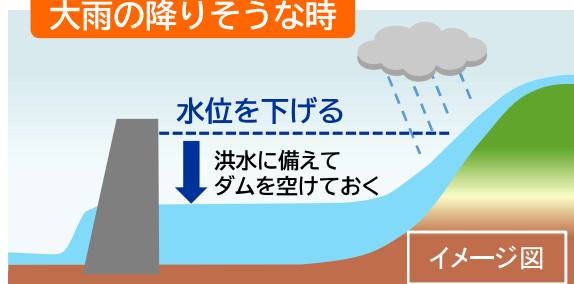
ダムがある場合



上流からの洪水の一部をダムに貯め、下流に流れる水量を減らすことができるため、下流域では、氾濫等による被害を軽減することができます。

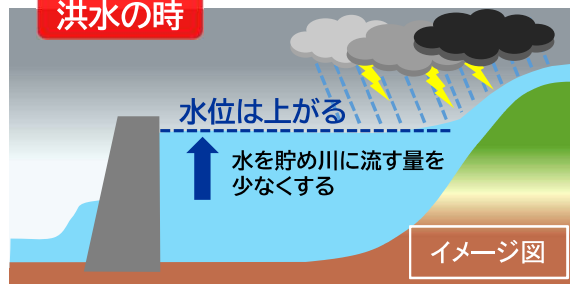
② ダムの洪水調節のしくみ

大雨の降りそうな時



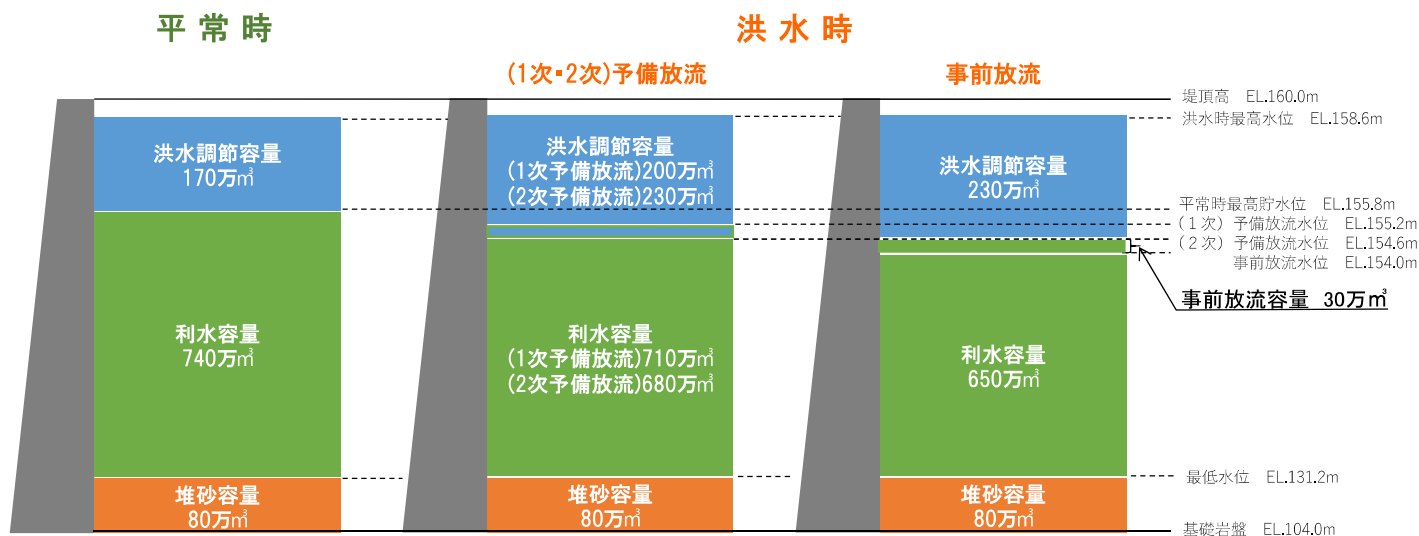
洪水をダムの貯水池に貯めるための準備として、ダムに流入する量より多い量を放流し、洪水調節に必要な容量を空けておきます。

洪水の時



ダムに流入する洪水の一部をダムの貯水池に貯め込み、下流に流す水の量を調節します。しかし、ダムが満杯になると、ダムに流入する量とほぼ同じ量の放流を行う場合があります。

③ 玉川ダム容量配分図



玉川ダムの容量配分は、ダム下流域の浸水被害を軽減するため豪雨時に流入する洪水の一部を貯留する「洪水調節容量」、平常時に農業用水、上水道用水、工業用水を安定的に供給する「利水容量」、洪水調節容量と利水容量を保つため、上流域から流入してくる土砂を貯める「堆砂容量」があります。

④ 玉川ダムの防災操作(洪水調節)

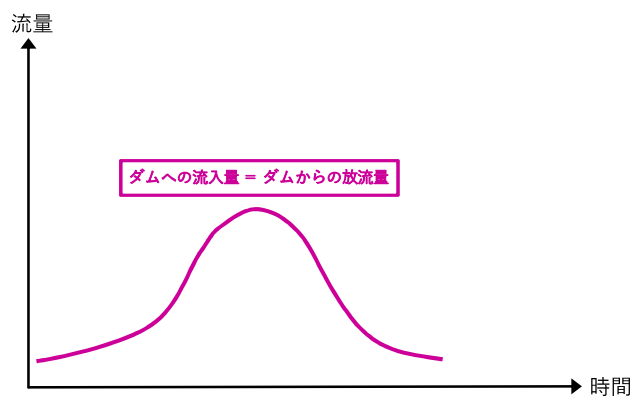
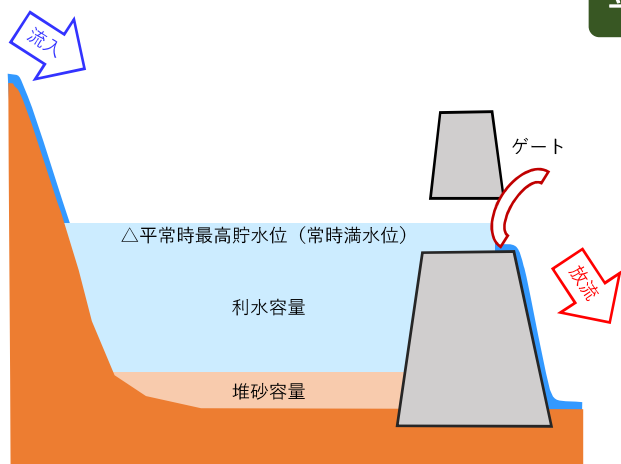
ダムの洪水調節機能の効果を高めるためには、できるだけダムを空にしておくことが望めますが、安定的に農業・上水道・工業用水を供給する利水機能の効果を高めるためには、できるだけ多くの水を貯めておく必要があります。

玉川ダムでは、限られたダムの容量で相反する2つのダム機能を効果的に発揮するため、洪水調節の必要があると想定される場合に、空き容量を確保するために貯留水をあらかじめ放流する「予備放流」や「事前放流」を行うことがあります。

※「予備放流」とは、ダム計画に基づき、洪水調節の必要があると想定される場合に、平常時は利水容量内にある水の一部を前もって放流し、洪水調節容量（治水容量）を確保することです。

※「事前放流」とは、ダム計画には含まれておらず、あらかじめ利水容量の水を使う利水者の協力を得たうえで、予備放流を行っても、なお洪水調節容量が不足すると想定される場合に、利水容量内にある水の一部を放流し、洪水調節容量を一時的に増強することです。

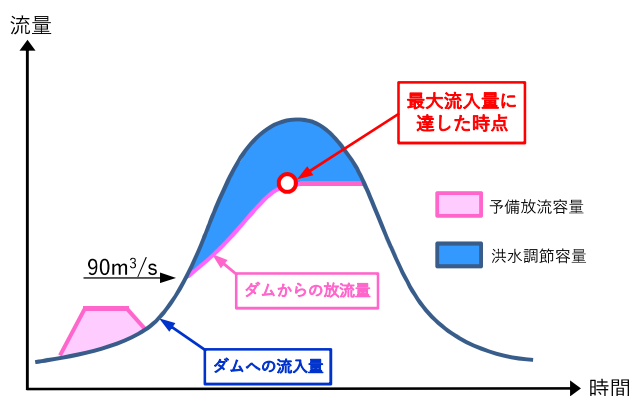
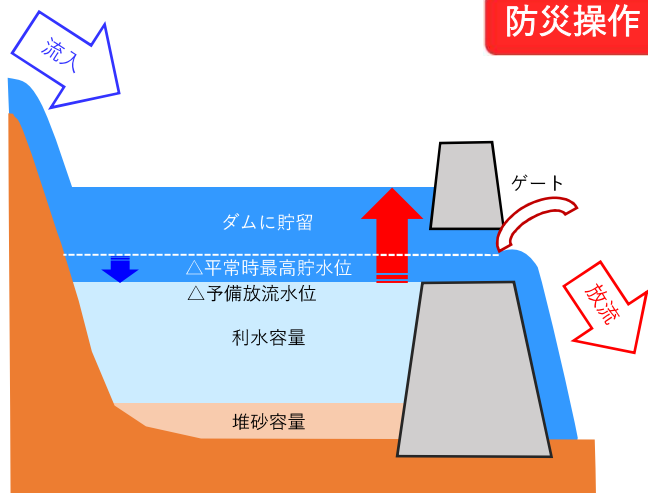
平常時



弱い雨の場合は、平常時最高貯水位（常時満水位）を維持するため、ゲート进行操作しダムへの流入量と同じ量をダムから放流します。

※平常時最高貯水位とは、利水容量の貯水率が100%の水位のことです。

防災操作（洪水調節）

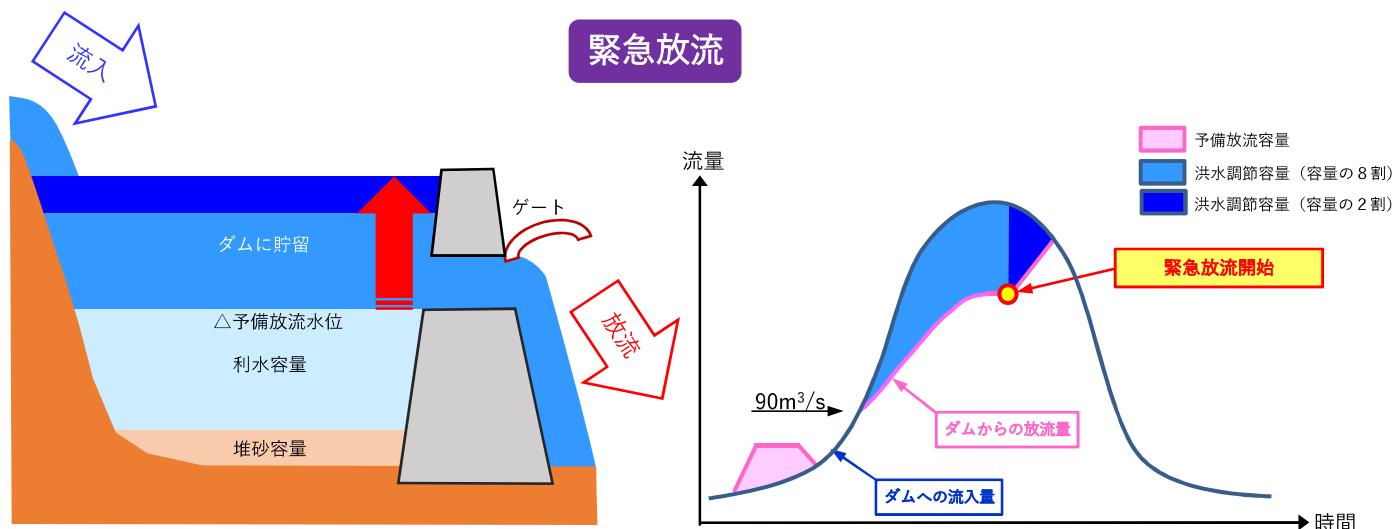


①強い雨の場合は、平常時最高貯水位（常時満水位）より低い予備放流水位や事前放流水位まで水位を下げます。

②その後、ダムへの流入量が90 m³/sになるまでは、ゲート进行操作し流入量と同じ量をダムから放流します。

③ダムへの流入量がさらに増加する場合は、90 m³/sを超えた量の約7割の水をダムに貯留し、流入量が最大に達した後は放流量を一定にします。

(例) 流入量が190 m³/sの場合、貯留量は67 m³/s、放流量は123 m³/sとなります。



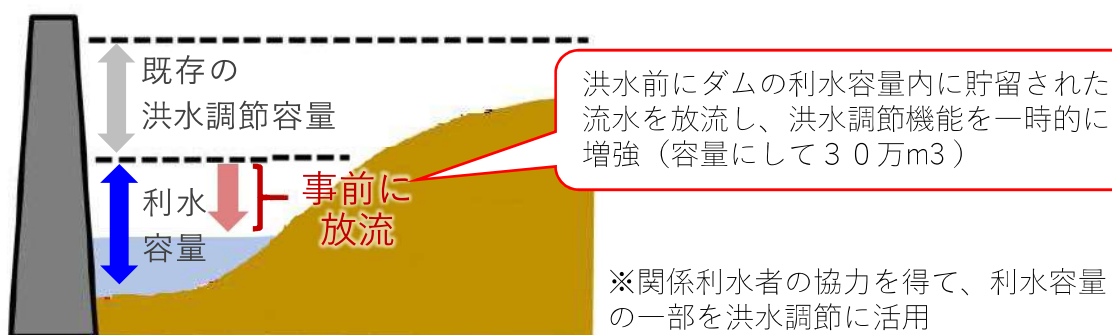
非常に激しい雨や長時間強い雨が降り続き、ダムの容量が満杯になることが想定される場合には、ダムからの放流量をダムへの流入量に近づけ、放流量＝流入量とする「緊急放流」を行う可能性があります。

※「緊急放流」とは、ダムが満水に近づいたときに、ダムからの放流量をダムの流入量と同程度となるよう近づけていき、満水になったら流入量と同じ量の放流を行うことです。（ダム操作の用語では「異常洪水時防災操作」（国土交通省HP防災用語ウェブサイト））

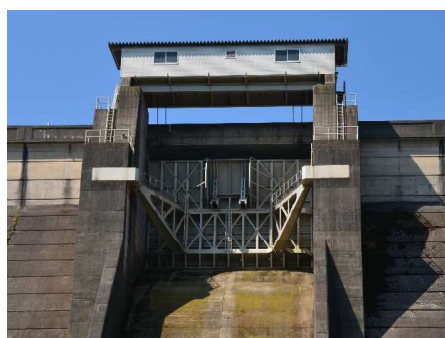
貯水率とは

貯水率の種類	内 容
利水容量貯水率	- 利水容量内に貯まっている水の割合。 - 一般的に、貯水率100%は利水容量が満杯となっていることを表しています。
有効容量貯水率	- 洪水調節容量と利水容量を合わせたダムに貯めることができる全容量内に貯まっている水の割合。 - 洪水時においてダムにどの程度の割合で水が貯まっているのか把握するために用いられます。

事前放流のイメージ(令和2年9月から運用)



⑤ 防災操作(洪水調節)のための放流設備



クレストゲート

クレストゲート

ダムの堤頂部にある鋼製の大型ゲートで、降雨時には水位の維持や防災操作（洪水調節）で使用します。

ゲートは1門で、形式はテンターゲート、幅12.0m、高さ8.2m、重さ38.1tあります。

操作時には、ゲート上部建物内のモータ式巻き上げ機を作動させ、ワイヤーロープでゲートを上下させます。

2 利水放流調節

① 低水放流設備



ホロージェットバルブ

ダム下部にある鋼製の小型ゲートで、農業用水、上水道用水、工業用水を下流の河川に供給するために使用しています。

流量を細かく調整できる構造になっており、高い水圧を受け勢いよく放水します。

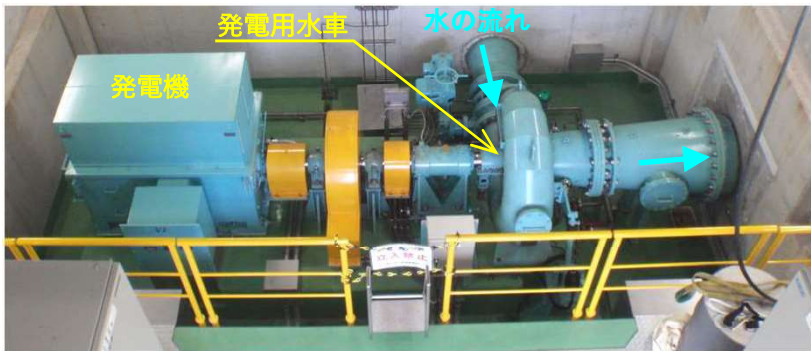
② 選択取水設備



選択取水塔

ダムの上流側にある取水を目的とした塔であり、内部には標高が異なる4つのスルースゲートがあり、濁りが少なく適温の水を取水できる構造になっています。

小水力発電設備



ダムの利水放流を活用し小水力発電設備で発電した電力は、ダム施設の電源に利用し、余剰電力は売却しています。自立発電機能があり、大規模災害等で長期間停電した場合でも、ダム施設に電力を供給し続けることができます。

【設備概要】

完 成	平成28年度	{	発電方式：従属発電	最大出力：270kw（一般家庭490戸分）	}
建設費	534百万円		有効落差：34.33m	最大流量：1.0m3/s	

発電用水車	横軸単輪単流渦巻フランシス水車 直径48cm 1,200回転/分
発電機	三相同期発電機 交流発電 6,600V
制御装置	監視制御装置、直流電源装置、整流装置、自立発電装置
水圧鉄管（分流通）	鉄管 直径70cm 管厚6.4mm
管理用クレーン	ホイスト式天井クレーン つり上げ荷重5t

3 放流施設以外の主な施設

◆ダム管理事務所内



ダム管理事務所

職員が勤務している建物で、洪水時にはダム操作の拠点となっています。



操作室

ゲートの操作、警報局の操作、雨量や水位等を監視することができ、ダム管理に必要なダムコンなどの重要な装置や機器が集まっています。



記録装置

流入量、流下量、警報局の操作、雨量や水位の状況を記録しています。

◆ダム管理事務所外



クレストゲート巻上室

ゲートを開閉するためのワイヤーロープ巻上装置を格納しています。



取水ゲート操作室

5つの小型ゲートの作動装置を設置しています。



艇庫

巡回や作業用のボートを格納しており、使用する時はワイヤーロープを使って湖面に降ろします。



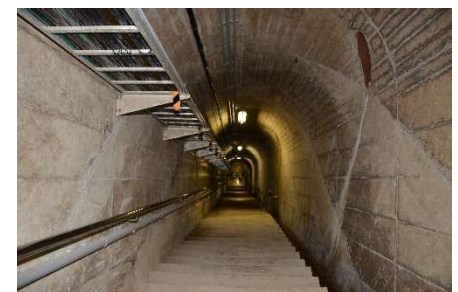
予備発電装置

停電時には自動で運転（発電）し、ダムに必要な電気を供給します。



管理用階段通路

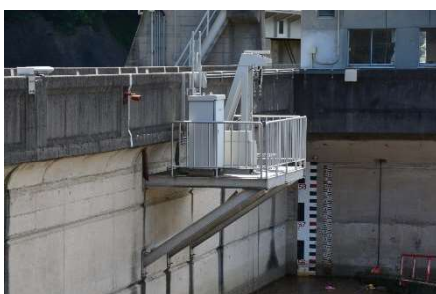
階段状の通路で、ダム内部の監査廊入口までつながっています。



監査廊

ダムの内部にある管理用の通路で、揚圧力や漏水量の測定、漏水の排水を行っています。

◆観測装置等



水質測定装置

測定用センサーをダム湖に沈めて温度や濁度を測定しています。



地震計

ダムの底部と堤頂部にあり、地震時に震度等を測定しています。



監視カメラ

ダム管理事務所から、ダムからの放流やダム上流の様子を監視することができます。

4 観測施設及び警報施設

玉川ダム管理事務所及びダム周辺には、各種の観測設備と警報設備があり、ダム管理に用いています。

① 観測施設

ダムへの流入量を把握し、防災操作（洪水調節）を実施するために必要となる雨量や水位を観測する施設のことで、収集したデータは、ダム操作を行ううえで重要な情報となっています。

雨量観測所



雨量を観測するための施設で、ダム流域に4ヶ所設置しています。

（木地、玉川ダム、片山、鈍川）



凡 例

▲	雨量観測所	4ヶ所
●	水位観測所	4ヶ所
■	警報局（サイレン・スピーカー）	5ヶ所
✕	警報局（スピーカー）	6ヶ所
■	集水区域	
■	洪水浸水想定区域（想定最大規模降雨）	

水位観測所



川の水位を観測するための施設で、ダム上流と下流に合わせて4ヶ所設置しています。
（中通、玉川ダム、高野、片山）

② 警報施設

ゲート操作により洪水をダムから放流する場合、川の中や周辺の人たちに河川の水位が急に上昇し危険になることを知らせる施設・設備のことです。

放流警報局



ダム放流警報板



沿川住民や、河川利用者への注意喚起のため、ダムから蒼社川河口にかけて一定の間隔で設置しています。



ゲート操作により洪水をダムから放流することをサイレンとスピーカーで知らせる施設で、ダムから蒼社川河口にかけて11ヶ所に設置しています。
(サイレン・スピーカー 5ヶ所)
玉川ダム、三反地、小鴨部、片山、蔵敷
(スピーカー 6ヶ所)
高野、法界寺、高橋、小泉、蒼社、新蔵敷

警報車からスピーカーによる警報

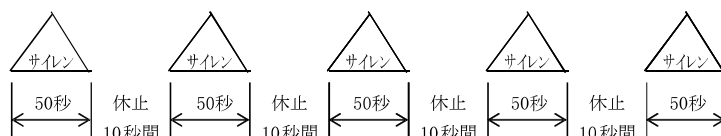


ゲート操作により洪水をダムから放流することを川の中や周辺の人たちに知らせるために、ダムから蒼社川河口まで、警報車のスピーカーで警報を行いながら巡回します。

サイレンによる警報

ゲート操作により洪水をダムから放流する場合、関係機関に通知するとともに、川沿いにある警報局からサイレンを鳴らしてお知らせします。

ダムからの放流及び増量
開始 30 分前



緊急放流
開始概ね
1 時間前



5 玉川ダム管理事務所の仕事

① 平常時の業務

ダムや貯水池に異常がないかを点検し、維持管理の作業、用水供給量の監視・調整を行っています。また、洪水に備えた関係機関との連絡・調整や、ダムのこと知ってもらうための活動を行っています。

◆ダムに関する作業



揚圧力測定

ダムを下から押し上げる力を測定しています。



漏水量観測

ダムの下やダムの継ぎ目からしみ出てくる水の量を観測しています。



水位計点検

水位を測定するフロートの位置や機器の動きを点検しています。



放流設備点検

ゲートの部材やローラーに異常がないか点検しています。



小水力発電設備点検

発電状況や関係する設備に異常がないか点検しています。



電気通信施設の点検

テレメータやデータの通信状況や処理施設を点検しています。



操作訓練

出水期前にゲート操作や関係機関等との連絡に関する訓練を行っています。



関係機関との会議

出水期前に水防に関する連絡体制等について関係機関と確認する会議を行っています。



ダム見学会

小学生や地域の方々にダムの役割等を知っていただき、ダムに親しんでもらうために見学会を開催しています。

◆貯水池に関する作業



巡視と調査

貯水池に異常がないか巡視や調査を行っています。



流木及びゴミの除去

貯水池に流れてきた流木やゴミを取り除いています。



堆積土砂の撤去

貯水池に流れてきた土砂をダム湖上流部で撤去しています。

② 洪水時の業務

豪雨時に蒼社川の氾濫による浸水被害を軽減するため、操作規則等に基づきダムゲートを開閉し、適切に防災操作（洪水調節）を実施します。

また、ゲート操作によるダムからの放流に際しては、サイレンやスピーカーを使い注意喚起するとともに、ダムからの放流や防災操作（洪水調節）等については、関係機関への通知や報道機関への情報提供のほか、一般へのメール配信により広く情報提供します。

大雨に関する気象情報発令

気象情報の収集

流入量の予測

予備放流の判断

ゲート操作によるダムからの放流に向けての準備

○ゲート操作によるダムからの放流開始1時間前

下流巡視

関係機関及び報道機関等への連絡

一般へのメール配信

○ゲート操作によるダムからの放流開始30分前

サイレンやスピーカーの放流警報



ゲートの操作状況

ゲート操作によるダムからの放流開始

ゲート操作

放流量増加の準備

○ダムからの放流増量開始1時間前

下流巡視

関係機関及び報道機関等への連絡

一般へのメール配信

○ダムからの放流増量開始30分前

サイレンやスピーカーの放流警報



ゲート操作によるダムからの放流状況

放流量増加の開始

ゲート操作

防災操作（洪水調節）の開始

ゲート操作

○防災操作（洪水調節）の開始時

関係機関及び報道機関等への連絡

一般へのメール配信

緊急放流の準備

ホットラインによる市と警察署への連絡

○緊急放流開始概ね1時間前

関係機関及び報道機関等への連絡

一般へのメール配信

サイレンやスピーカーの放流警報

緊急放流の開始

ホットラインによる市と警察署への連絡

ゲート操作

関係機関及び報道機関等への連絡

一般へのメール配信

サイレンやスピーカーの放流警報

ゲート操作によるダムからの放流終了

ゲート操作

関係機関及び報道機関等への連絡

一般へのメール配信

Ⅲ 玉川ダムの放流情報の提供

1 防災操作(洪水調節)時

① 関係機関及び報道機関等への情報提供

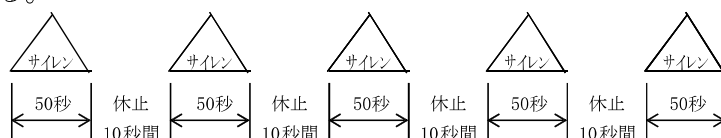
FAX及びメール等

- ・ゲート操作によるダムからの放流及び放流量の増加を開始する1時間前に「開始時刻」と「最大放流量」を通知する。
- ・防災操作(洪水調節)開始時や放流終了時などにも通知する。

② ダム下流域への警報

サイレン

ゲート操作によるダムからの放流及び放流量の増加を開始する30分前にサイレンを吹鳴する。



スピーカー

ゲート操作によるダムからの放流及び放流量の増加を開始する30分前に「開始時刻」と「最大放流量」と水位上昇による危険性について注意喚起する

警報車による放流警報

ダムから河口まで蒼社川沿いを巡回し、「開始時刻」と「最大放流量」と水位上昇による危険性についてスピーカーで注意喚起する。

③ 一般への情報提供

えひめ河川(かわ)メール

- ・ゲート操作によるダムからの放流及び放流量の増加を開始する1時間前にプッシュ型メールで配信する。
- ・防災操作(洪水調節)開始時や放流終了時などにも通知する。

テレビのテロップ放送

各放送局のテレビ画面に放流情報がテロップで表示される。

ダム放流情報の危険度

ダム放流情報の危険度レベルを関係機関及び報道機関通知とえひめ河川(かわ)メールに採用

段階	1 (注意)	2 (警戒)	3 (危険)	4 (非常事態)
基準値 (放流量)	ゲートから放流あり	放流量増加(最大90m ³ /s超) 防災操作(洪水調節) 90m ³ /s開始	放流量増加(最大190m ³ /s) 防災操作(洪水調節) 190m ³ /s開始	緊急放流 移行の可能性あり

えひめ河川(かわ)メール



○雨量

(蒼社川関係観測所)
今治、片山、
玉川、玉川ダム
木地、鈍川

○河川水位

(蒼社川関係観測所)
片山、高野

○ダムからの放流

- ・放流開始の1時間前
- ・急激な河川水位上昇又は放流量増加の1時間前
- ・防災操作(洪水調節)開始時
- ・放流終了時
- ・緊急放流移行の概ね1時間前
- ・緊急放流移行開始時

※メールを受け取るには事前登録が必要です。
(詳しくは裏表紙をご覧ください)

2 緊急放流時

① 関係機関等への情報提供

FAX及びメール等

緊急放流への移行概ね1時間前に「移行開始予定時刻」を通知する。
緊急放流への移行開始時に「操作開始」を通知する。

ホットライン

玉川ダム管理事務所から今治市及び今治警察署に直接電話で情報提供する。

② ダム下流域への警報

サイレン

緊急放流の移行概ね1時間前にサイレンを吹鳴する。
サイレンの吹鳴回数を15秒×15回にする。



スピーカー

緊急性や切迫感がより伝わるよう放送する。

【緊急放流移行概ね1時間前】

こちらは玉川ダム管理事務所です。
玉川ダムでは、異常洪水によりダムが満水になるおそれがあります。そのため、□□月□□日□□時□□分頃から、ダムへの流入量をそのまま放流する緊急放流を開始する予定です。
蒼社川下流域では、全域で河川氾らんの危険性がありますので、今治市の指示に従い、ただちに命を守る行動をとってください。

③ 一般への情報提供

えひめ河川(かわ)メール

緊急放流の移行概ね1時間前と移行開始時にプッシュ型メールで緊急性や切迫感が伝わるよう配信する。

【緊急放流移行概ね1時間前】

今治市にある玉川ダムでは、異常洪水によりダムが満水になるおそれがあります。そのため、□□月□□日□□時□□分頃から、ダムへの流入量をそのまま放流する緊急放流を開始する予定です。
蒼社川下流域では、全域で河川氾らんの危険性がありますので、下流域の住民は自治体の指示に従い、ただちに命を守る行動をとってください。
《ユニバーサルデザインにおける警戒の段階：4（非常事態）》

テレビのテロップ放送

各放送局のテレビ画面に緊急放流の情報をテロップで表示される。

その他の河川やダムの情報提供

テレビのデータ放送



リアルタイムのダム流入量と流下量

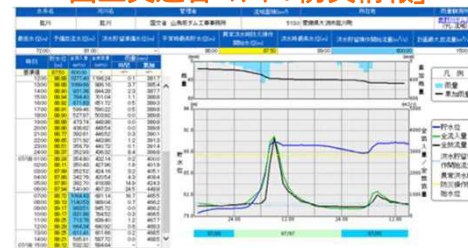
Webサイト

愛媛県河川・砂防情報システム



過去からの雨量、河川水位、ダム流入量と流下量、貯水率等

国土交通省「川の防災情報」



Ⅳ イベント及び観光案内

玉川ダムとその周辺でのイベントや観光スポットを紹介します。



ダム湖上流の公園は県内でも有数の桜の名所として知られており、春には多くの人々が訪れます。

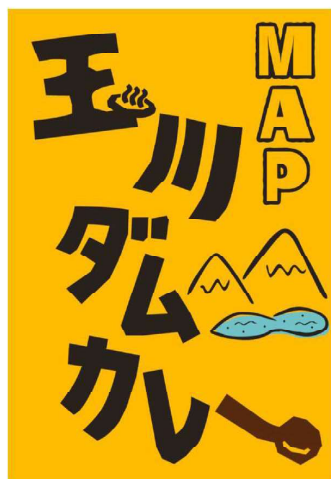
◆ダム湖を利用したイベント ボート競技



ダム湖はボートコース（四国で唯一のB級1,000m公認コース）が設けられており、愛媛国体や全国高校総体で使用されるなど県内の主な競技大会の会場となっています。

玉川ダムカレー

地元の「NPO法人玉川サイコー」が企画し、玉川ダム周辺の5つの飲食店等で、玉川ダム（ダム湖）の形をした器に盛り付けて出されるカレーです。



① 八勝亭 オリент玉川店
レストランのビーフカレー。辛さと酸味のバランスがよく大変コクのある深い味わい。地元玉川産、旬の野菜の素揚げがたっぷり載っている。サラダ付き。
792円(税込)
〒794-0103 愛媛県今治市玉川町法界寺甲30-7
電話 0898-55-2222
定休日 火曜日
営業時間 11:00～14:30(オーダーストップ)
17:00～21:30(オーダーストップ)

② 川志
猪、又は鹿肉を使ったカレー。どちらもない時はビーフカレーになる。肉は、とろけるほど柔らかく煮込んである。温泉卵付き。
800円(税込) **要予約**
〒794-0111 愛媛県今治市玉川町中村103-2
電話 080-2984-0111
定休日 月曜日
営業時間 昼11:30～14:00
夜17:00～22:00

③ 鈍川せせらぎ交流館
玉ねぎの自然な甘さをいかしたシンプルなカレーに、揚げたてのとんかつをトッピングしている。サラダ付き。
720円(税込)
〒794-0121 愛媛県今治市玉川町鈍川甲218-1
電話 0898-55-4477
休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は翌日)
12月31日・1月1日
営業時間 入浴10:30～21:00 軽食11:00～14:30

④ 森のともだち農園
リンゴと玉ねぎとトマトが溶け込んだチキンフルーツカレー。農園で収穫された、ブルーベリーの自家製ジャムを混ぜながら食べる。サラダと特産のマコモタケの漬物付き。
800円(税込) **イベントのみ**
〒794-0124 愛媛県今治市玉川町龍岡上甲363番地
電話 0898-55-2427
営業 不定期でカレーを食べる会開催
イベント開催時

⑤ NPO法人玉川サイコー
辛口で旨味のある本格タイ風のグリーンカレー。地元の野菜がたっぷり！パジルとブルーベリーがアクセントになっている。予約によるテイクアウトでの販売。
600円(税込) **要予約**
〒794-0102 愛媛県今治市玉川町大野甲95-1
玉川サイコープラザ
電話 0898-39-1209
毎月第4金曜日提供
(テイクアウトのみ、第4月曜日注文必須)

玉川ダムカレーとは

玉川町内にある飲食店で、玉川ダムの形をした器に盛り付けて出されるカレーです。器は同じですが、それぞれのお店でそれぞれに特徴を持ったカレーが出されます。地元の野菜や、猪、牛、猪豚、鹿などの食材を使ったカレーをお楽しみください。



NPO法人 玉川サイコー
〒794-0102 愛媛県今治市玉川町大野甲95番地1
TEL・FAX 0898-39-1209

玉川ねっと 検索

◆ダムカードの配付



DAM-DATA

所在地：愛媛県今治市玉川町
 河川名：喜多川水系喜多川
 型式：重力式コンクリートダム
 ゲート：ラジアルゲート×1門
 ホロージェットバルブ×1門
 堤高・堤頂長：56.0m・260.0m
 総貯水容量：990万m³
 管理：愛媛県
 本建設完成年：1968/1971年

SAMPLE

ランダム情報
 平成29年度より、ダム周辺では、ダム遊覧がボート
 観望の台として活用され、遊覧には観望台から
 眺められるように、ダム周辺の整備が行われて
 います。また、サイクリングの聖地でもある遊覧
 台近く、遊覧道のインクラック(不整地)や遊覧
 道に落ちたゴミ(ゴミ)を回収し、ゴミ箱にはゴミ
 が回収でき、多くの観光客が訪れます。

こだわり技術
 平成29年1月に小水力発電所を設置し、利水や河川維持
 のために継続放流している水を使って発電しており、ダム
 管理施設等で有効利用しています。

- 配布場所 **玉川ダム管理事務所** (駐車スペースあり)
- 配布時間 9時～17時(土・日・祝祭日を含む)
- 配布はダムへの来訪者のみ、**手渡しにより1人1枚限り。**
※郵送はできません。
- 職員は、ダム周辺や所内の巡視等のため一時的に対応できない場合があります。呼び出しブザーへの応答が無い場合は、事務所(0898-55-2200)に電話していただくか、しばらくして、再度呼び出しブザーを押してください。

ダムカードとは

ダムの基本的な情報から、ダムのこだわり技術といったマニアックな話などダムの情報が凝縮された「カード型小型パンフレット」。

◆玉川ダムの見学



玉川ダムでは、ダムの見学を行っています。
 見学内容は、普段見ることでできないダム堤体内部やダム放流設備などで、職員が同伴し案内や説明を行います。

- 土・日・祝祭日・年末年始を除く平日のみ。(要事前予約)
- 見学にかかる時間は30分から1時間程度です。

近隣の施設



鈍川温泉

伊予の三湯の一つで、美人の湯として有名。5軒温泉旅館があり地域の観光の中心となっている。



せせらぎ交流館

気軽に入浴することができ、美肌効果が高く、神経痛、関節痛などの効能があるといわれている。



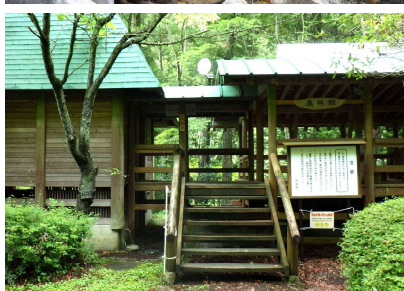
玉川近代美術館

昭和61年に開館し、ピカソやシャガールなど名だたる画家の作品なども収納している。



玉川総合公園

玉川町のランドマークでもあり、公園内の「グリーンピア玉川」は、多目的の体育館としてイベントや講演等にも利用され、「万葉の森」は、日本最古の和歌集である万葉集に詠まれた植物を集めた植物園として整備されている。



ふれあいの森(森林館)

小鳥のさえずり、鈍川渓谷の流れを楽しみながら森林に親しめる休憩所。キャンプ場、ハイキングやバードウォッチングが楽しめる遊歩道がある。

四国 霊場



仙遊寺

四国霊場58番札所。年間20万人以上の参拝者が訪れる。



栄福寺

四国霊場57番札所。嵯峨天皇の勅によって開基された。

えひめ河川メール

「えひめ河川メール」は、あらかじめ登録設定した地域の河川の水位や降雨量が基準値を超過した場合のほか、国や県が管理するダム放流情報などを、皆さんがお使いの携帯電話やスマートフォン、パソコンにメール配信するサービスです。

メール登録サイト

<http://www.kasenalarm.pref.ehime.jp>



詳しい登録方法は
リーフレットをご覧ください

<https://www.pref.ehime.jp/h40600/kasenalarm/h40600.html>

愛媛県河川・砂防 情報システム

「愛媛県河川・砂防情報システム」は、大雨や洪水時に役に立つ気象情報、河川警戒情報、土砂災害警戒情報、河川水位、ダム諸量（流入量・放流量・貯水率など）、雨量、警報等の発令状況、ダム放流情報、河川監視カメラ情報をリアルタイムで提供するサイトです。

パソコン、スマートフォン共通

<http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/>



大雨時の川の氾濫の危険性を知らせる
国土交通省のウェブサイト

川の防災情報

「川の防災情報」は、大雨時に川の氾濫のおそれがある場合などにおいて、雨や川の水位の状況などを、インターネットを通じてリアルタイムで配信し、いつでも、どこでも、避難に必要な情報を入手できます。住民の方々自らが避難に必要な情報をいち早く入手し、水害のリスクを察知して主体的に避難して頂けるよう機能を追加しています。

- ・河川沿いに設置したカメラ映像の表示
- ・洪水の浸水想定区域図の表示
- ・局所的な雨量をリアルタイムに観測可能な XRAIN 情報の表示
- ・GPS 機能を活用し、現在位置周辺の雨や川の水位などの情報を迅速に把握できるスマートフォン用のサイトを新設

パソコン版

“気象”×“水害・土砂災害” 情報マルチモニターとして多様な情報を見ることができます。

スマートフォン版

河川の水位、レーダ雨量、河川の洪水予報、ダム放流通知を見ることができます。

パソコン 版

スマートフォン版
携帯版

<http://www.river.go.jp/>

<http://www.river.go.jp/s/>
<http://i.river.go.jp/>



パソコン用



携帯用

危機管理型水位計の水位情報等がまとめて
見られる国土交通省のウェブサイト

川の水位情報

「川の水位情報」は、危機管理型水位計の水位情報が提供されており、合わせて通常水位計の水位情報も見ることができ、身近な河川の状況を、簡単に、きめ細かく、リアルタイムで確認することができます。

水位計アイコンの着色で、避難判断水位やはん濫危険水位の超過が表示されています。

※危機管理型水位計とは、洪水時の観測に特化した低コストの水位計。

パソコン、スマートフォン共通

<http://k.river.go.jp>



玉川ダム付近の地図



愛媛県 東予地方局
玉川ダム管理事務所

〒794-0123 愛媛県今治市玉川町龍岡下丁1-17
TEL 0898-55-2200 FAX 0898-55-2944

令和7年4月作成